

神奈川山梨教会連合会たより

## かりん

## 「信心の喜びを伝える人が育つ場に」

金光教神奈川山梨教会連合会

会長 山田信二



今年から、引き続き会長の御用をさせて頂くことになりました。どうぞよろしくお

願いたします。

「世界の平和と人類の助かりをめざし、信奉者が広く連帯して、お道展開の活動を進めよう」という基本方針、また、「お道の仲間をつくろう」「信心を高めよう」「人を育てよう」「信心の喜びを伝えよう」という活動方針のもとに活動を進めてまいります。老若男女が教会を越えて連帯して、よりよい連合会の活動が生まれますよう、皆さんのお祈り、ご協力、ご参加をお願いいたします。

当連合会の大先輩である安田好三先生（小田原教会）が、「教会は人が助かる場所でなければならぬが、同時に人が育つところでなければならぬ」とおっしゃいました。人が育つ場であればならないということは、教会だけでなく教団や連合会にも言えることだと思えます。もつと言え、人を育てることこそが、教会・教団・連合会の果たすべき役割だと言っては言いすぎでしょうか。

この連合会も人が育つ場でありたいと思えます。人は、神様、教え、人、社会、難儀、異質な価値観など、さまざまなものに出会うことで育てられます。連合会の活動では、お道の仲間と出会うことで刺激を受け、喜びを分かち合い、お互いが学び合うことで信心が高まり、人が育つていく。そのよ

うな場になればありがたいと思えます。では、どのような人に育っていくのか。一言で言えば、「信心の喜びを伝える人」です。神様は「天地の間に氏子おつておかげを知らず」と嘆かれました。いま私たちはお取次を頂いて、神様に生かされていることを知り、信心しておかげを受けています。この喜びをいっそう大きくし、感謝と喜びで人に伝えていきたいと思えます。この神

奈川山梨教会連合会を、その思いが育つていく場にしていきましょう。さあご一緒に！



## 2020年度

## 神奈川山梨教会連合会総会報告

去る2月8日（土）、神奈川教会において、2020年度神奈川山梨教会連合会総会が行われました。出席者は、16教会より教師15名、信徒13名、他傍聴1名でした。

開会の御祈念の後に、山田信二会長（横浜西教会）より挨拶があり、その後、議長に奥川美智雄先生（平塚教会）が選任され議事に移りました。

議事では、2019年度の事業報告案と決算案が村田総務部長より報告され、続いて、2020年度の事業計画案が山田会長より、そして予算案が総務部長より提案され、一部修正を加えて原案通り承認されました。

詳しい内容につきましては、2月下旬に各教会宛送付されました総会記録や資料冊

子をご参照ください。

また、資料は余部がありますので、必要な教会はお申し出ください。他、不明な点なども併せて、会長又は総務(子安教会 村田)までお問い合わせください。

本年も、諸事業の上にご理解とご支援、そしてご参加を賜りますようお願い申し上げます

## 2019年度事業報告(抜粋)

### ▼教会連合会長選挙

10月15日(火)

投票会場…横浜西教会 出席者…8名

### ▼教師信徒研修会

①立教160年教師信徒共励会

3月2日(土) 藤沢教会

発題…「お道の仲間を作ろう」

横山光雄師(丸子教会)

「信心の喜びを伝えよう」

安武実子氏(小田原教会)

②立教160年教師信徒研修会

7月13日(土) かながわ県民センター

講師…高橋昌之師「それぞれの立教」

(教学研究第2部長 岡山教会)

### ▼ビジネスセミナー

①3月31日(日) かながわ県民センター

参加者…12名

「個性を活かすダイバーシティイマネジ

メント」

②9月29日(日) かながわ県民センター

参加者…10名

「自分の考え方を変えて価値創造するステップ」

### ▼輔教懇談会

①3月16日(土) 小田原教会

参加者…13名

発題…「教規から見る輔教の役割」

吉田章一郎氏(神奈川教会)

「生麦教会での輔教経験」

高橋正一氏(生麦教会)

②9月7日(土) かながわ県民センター

講師…水津智子氏(上北沢教会)

「信心を伝える」

### ▼社会活動

○使用済み切手・プリペイドカード…藤

沢教会 少年少女会連合本部よりキリ

スト教団、途上国への医療支援

○ボトルキャップ…神奈川教会 幸ヶ谷

小学校 途上国への医療支援

○プルトップ…平塚教会 前橋教会へ委

託 前橋市社協で回収後換金

### ▼みんなのつどい

さくらんぼ狩り

6月2日(日) 伊藤農園、大明教会

参加者…40名

## 講話と夕食の会 報告

12月7日(土)恒例の講話と夕食の会が、神奈川教会で開催されました。今回のテーマは金光教の葬儀について。講師は子安教会長・村田光治先生にお願い致しました。

まずは、村田先生のご葬儀の体験から。

「平成27年2月に教会長を交代し、その年の7月に父が亡くなった。翌28年2月3月4月と連続して葬儀を仕えることになり、これは厳しい経験になった。もちろん、今までも葬儀の経験はあるが、あくまでサブなので、お手伝い感覚が抜けていなかった。常々父は、「葬儀は行った先で、ある物でやれ」と言っていたが、そのことがよくわかった。葬儀場や葬儀業者によってやり方が違うし、ご遺族にもそれぞれ願いがあつて、いろいろなご葬儀の形があるのだということが理解出来た。信者さんのさまざまな要望に応えるうち、育てていただいたと思う。例えば、一日で終祭と告別式、十日祭までお願いしたい、とか、葬儀は仏式で仕えるが教会にもお祀りしてほしいとか。というように願いは様々なので、自分で悩まないで、どんなことでも相談してほしい、自由度が高いお道なので、話し合いの中で良い方法が見つかります」ということでした。

頂いた資料を見ながら、お話が進みました。葬儀式次第に添って詳しい説明があり、終祭、告別式、火葬の儀、葬後霊祭、十日

## ▼地域交流会

5月27日(月) スマートコミュニティ稲毛見学 参加者・7名

## ▼女性のつどい

7月10日(水) 相模原教会

参加者・21名

テーマ「無意識な偏見への気づき」

発題・山田初子氏、麻場寿子氏、藤井淳子氏(いずれも相模原教会)

## ▼講話と夕食の会

12月7日(土) 神奈川教会

参加者・35名(懇親会19名)

講師・村田光治師(子安教会)

「金光教の葬儀について」

## 2020年度事業計画(抜粋)

## 1. 総会

日時・2月8日(土) 13時半～15時半

会場・神奈川教会

議事・2019年度事業報告・決算、2020年度事業計画・予算の審議、その他

## 2. 運営委員会

年5回開催予定

## 3. 教師信徒研修会

7月26日(日) 13時～16時半

会場・神奈川教会

講師・浅野善雄師(本中野教会)

## 4. 輔教懇談会

1回開催を予定 日時、会場未定

## 5. ホームページ

連合会活動の周知、広報を行う

URL = <http://www.kyokairengokai.jp>

## 6. 連合会だより

『かりん』年4回発行

## 7. 社会活動

各種収集活動の実践

○切手・プリペイドカード・藤沢教会

○ポトルキャップ・神奈川教会

○プルトップ・平塚教会

## 8. みんなのつどい

日時・6月20日(土)または7月11日(土)

会場・崎陽軒横浜工場、鶴見川流域センター見学

## 9. 教師部

①教師会の開催(2/26県民センター、

6、8、12月)

②教話研修会の開催・4/16(木)

県民センター

講師・川上功績師(品川教会) 象

③定期教話の実施・7月～12月実施

④ひいらぎの会の開催・2回開催予定

⑤青壮年教師懇談会の開催・1回開催

日時、会場未定

(4ページ下段へ↓)



祭のそれぞれについて解説して頂き、金光教の場合、教会によって、微妙に違ったり、例えば先生のお装束でも、白い袴だったり、紫の袴だったり。従って、式次第も微妙に違ったりしていることや、諡号(しごう、おくり名の事)についての説明などがありました。

葬儀をする前に、何をしてあげばいいか。

『生きる用意をせよ』というみ教えがあるが、まずは身近な人と良い人間関係を作ることが大切であるということ。亡くなられたあと、祭詞を書くためにご遺族に尋ねても、学歴や職歴など分からない場合もあり、また詳しくエピソードを交えて語ってくれる方もあり、関係性の濃淡がよくわかる。また『人間は生き通しが大切である』というみ教えがある。人は死んで形はなくなるが、御霊として生まれ変わるのであるから、死無ではないということ。人は死んで御霊として生まれ変わる。遺族の側から見れば、御霊との新たなお付き合いが始まるわけで、ご葬儀は終りではなく、新たな始まりであると考えられる。遺族は御霊様のことを忘れないでほしい、思い出してほしい、思い出すことで御霊は働く力を得る、忘れられてしまつては、働きたくても働けない。

「何はともあれ、慌てないで、まずは教会にお届けすること、頼れる存在であること(4ページ中段へ続く↓)」

2020年度

# 天地金乃神大祭日程

教会名	日 程
甲府教会	4月19日(日) 13時30分
南甲府教会	4月20日(月) 11時
小田原教会	4月25日(土) 14時
登戸教会	4月26日(日) 13時
横浜西教会	4月26日(日) 11時
藤沢教会	4月29日(祝) 11時
大明教会	4月29日(祝) 13時30分
横須賀教会	5月3日(祝) 13時30分
子安教会	5月3日(祝) 13時30分
丸子教会	5月3日(祝) 11時
相模原教会	5月3日(祝) 14時
生麦教会	5月5日(祝) 13時
平塚教会	5月10日(日) 13時
鶴見教会	5月11日(月) 11時
野毛教会	5月16日(土) 13時30分
武蔵小杉教会	5月24日(日) 11時
神奈川教会	5月30日(土) 11時30分
大磯教会	未定

(↓3ページ下段より続く)

とに間違いない。教会は金光教の葬儀に限らず、葬儀についての経験が豊富で、いろいろノウハウも持っています」

という頼もしい言葉でお話は終わりました。続いて、質疑応答に移り、教徒の体験談や、出席された先生方のご意見が出ました。

○困るのは「昨日亡くなったので、今日葬儀をお願いします」と言われること。お道のご葬儀は入念な祭詞を何本も用意するので、それだけでもかなりの時間を要するので、余裕があるといい。

○昨年、夫が亡くなった。旅行中に亡くなったので、ほんとうに慌てたが、教会に電話したら、自宅に帰る車の手配までして下さった。何はともあれ、教会に電話すること、すべてはそこから始まるのだと思った。

などなど、参考になる意見をたくさん聞かせて頂きました。いつか必ず役立つであろうお話を聴かせて頂き、ほんとうに有益な午後でした。参加者は14教会から35名。その後の懇親会は19名参加して下さい、講師を囲んで和やかに歓談しました。  
(報告 大塚東子)



(↓20年度計画 3ページ中段より続く)  
10 信徒部

① 地域交流会…10月～11月 JAXA 見学予定

② 女性のつどい…8/29(土) 13時半～16時 子安教会  
講師…村田教子氏(子安教会)

「元気なうちに知っておくスマホの5つのこと」

③ 講話と夕食の会…12月5日(土) 県民センター予定 時間未定  
講師…入田央氏(中野教会)

④ 委員会の開催(随時開催を予定)

## ○お知らせ

昨今の新型コロナウイルスの流行を受けて、本部天地金乃神大祭の日程が4月5日のみ、祭典時の祭場への参拝者の入場はせず、各自遥拝とするとの通達がありました。

連合会でも3月の行事を延期としております。従いまして、掲載予定であった記事が集まらない関係から、次号の「かりん」の発行を休止させていただきます。ご了承ください。

金光教神奈川山梨教会連合会

発行者 山田信二

〒245-0017 横浜市区下飯田町926・23  
金光教横浜西教会内